指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和3年度)

基本情報							
施設名称 (愛称)	滋賀県立むれやま荘						
HPアドレス	http://glow.or.j	p/facility/滋賀県立むれやま荘/	(建物外観等)				
電話番号	077-565-0	294	ف		illu.		
所在地	草津市笠山。	八丁目5-130					
設置目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第11項に定める障害者支援施設として、脳血管障害、脊髄損傷等急性期医療や急性期リハビリテーション等を終えた中途障害者の方や高次脳機能障害者のある方等に社会的リハビリテーションや医学的リハビリテーション、職業的リハビリテーション等のサービスを継続的に提供し、自立および社会参加を支援する。						
所 管	部局	健康医療福祉部					
	課等	障害福祉課					
設置年月		昭和59年4月				THE CONTRACTOR OF THE PARTY OF	
土地	敷地面積	9,300.00 m²	避難所指定等		災害時における福祉避難所		
	市街化区域	市街化調整区域	防災拠点指定等		_		
	用途地域	指定なし	文化財指定		_		
建物	延床面積	4,551.04 m²	再生エネルギー等		_		
<u></u>	取得価額	723,337,800円	自家発電設備		有		
運営	運営方法	指定管理		障害者用エレベーター		無(平屋)	
	運営時間	24H	バリアフリー	多目的	クトイレ	有	
	休館日	<u> </u>	/ \'\'	オストメイト対応トイレ			
駐車台数		50台		車いす使用者用駐車場		有	
姓 記事頂			·	·	·		

特記事項

指定管理者:

施設概要						
名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備考
障害者総合福祉センター 訓練棟	鉄筋コンクリート	S58.4.1	1,039.06 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 居住棟(重度棟)	鉄筋コンクリート	S58.4.1	914.40 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター サービス棟	鉄筋コンクリート	S58.4.1	840.00 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 居住棟	鉄筋コンクリート	\$58.4.1	485.78 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 管理棟	鉄筋コンクリート	\$58.4.1	352.50 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 基礎作業科棟	鉄骨造	\$60.4.1	311.03 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 渡廊下	鉄骨造	\$58.4.1	153.75 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 倉庫(A)	鉄骨造	\$58.4.1	68.03 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 世帯者用住宅	鉄骨造	\$58.4.1	63.61 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 世帯者用住宅(2)	鉄骨造	\$58.4.1	63.61 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 車庫	鉄骨造	\$58.4.1	61.85 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 倉庫(B)	鉄骨造	\$58.4.1	55.66 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物干場	鉄骨造	\$58.4.1	40.00 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 基礎作業科棟渡廊下	鉄骨造	\$60.4.1	34.39 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 渡廊下	鉄骨造	\$58.4.1	15.90 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(3)	軽量鉄骨造	\$58.4.1	14.52 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 浄化槽機械室	鉄筋コンクリート	\$58.4.1	13.13 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 自転車置場	鉄骨造	\$58.4.1	7.29 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 自転車置場	鉄骨造	\$58.4.1	7.29 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(1)	軽量鉄骨造	\$58.4.1	4.62 m²	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(2)	軽量鉄骨造	\$58.4.1	4.62 m²	1	新耐震	

指定管理者管理運営状況 (平成30年度~令和3年度) 指定管理者管理運営状況 指定管理者 指定管理期間 年度 社会福祉法人グロー R3.4.1~R6.3.31 R2年度 R1年度 社会福祉法人グロー H28.4.1~R3.3.31 H30年度 成果情報 H30 R3 備考 R1 R2 利用可能日数(単位:日) 365 366 365 365 年間利用人数(単位:人) 11,042 10,531 10,033 7,354 新型コロナウイルスの感染拡大による減 1日あたり利用人数(単位:人/日) 年間収入(単位:円) 1日あたり収入(単位:円/日) 収入·支出実績 (単位:円) H30 R1 R2 R3 備考 収入(1) 226,733,599 220,256,630 225,156,490 199,916,719 施設利用収入 137,811,251 129,295,000 113,770,189 96,867,304 新型コロナウイルスの感染拡大による減 指定管理料 87,060,000 89,048,000 104,506,000 102,366,790 その他収入 1,862,348 1,913,630 6,880,301 682,625 支出② 217,887,401 226,733,599 214,237,078 203,870,024 人件費 179,187,016 171,841,064 171,858,296 166,633,665 11.700.405 12,342,370 11,229,968 9,076,610 施設管理費 事業費 33,703,967 31,148,814 28,159,749 35,846,178 収支 ①-② 2,369,229 10,919,412 -3,953,305モニタリング実施状況(令和3年度) 容 報告書の別 内 年次事業報告書(令和4年4月報告) 年度報告 月例業務報告書(毎月報告) 月例報告 令和4年1月、令和4年3月 実施 実施調査 利用者ニーズの把握 手法·実施時期 アンケート、意見箱 満足度調査、嗜好調査(年2回)、意見箱(常時設置) 実施内容 利用者満足度調査については、2回実施し目標値(3.7)を上回る3.75であった。 満足度調査の結果および意見箱への意見については、随時朝礼等で利用者や職員に情報を共有し、改善 調査結果 に努めている。 嗜好調査に基づき、可能な限り食事のメニューや味付けを変更している。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

丁夫

- ①Wi-Fiによりネット環境は充実しているが、各部屋までWi-Fiが届くと、利用者が引きこもりがちになるため、多勢が集まる場所での利用に限定している。
- ②意見箱を設置することにより、随時利用者のニーズの把握に努めている。
- ③職員に向けた研修の充実、職員が参加したい研修を把握し、できる限り参加できる環境を整えている。→職員の離職率低下につな がった。

問題点

- ①施設の老朽化。
- ②コロナ禍による影響で、病院訪問等ができず、利用者の確保が難しい。利用者の高齢化。基本的に利用期間は2年のため、出ていく人は一定であるが、新規の入所・通所者が少ないため、利用者の減少が目立つ。